

抗議文

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員会第一委員長

金正恩 閣下

この度、北朝鮮が3度目の地下核実験を行ったとの報道に接しました。

北朝鮮はこれまで、平成18年10月と平成21年5月の2度に渡り地下核実験を行い、その都度、平和を希求する多数の首長が抗議の声をあげました。

また、国連安全保障理事会決議第2087号において、すべての核兵器及び既存の核計画を放棄すること、また、決議1718号及び決議1874号の義務を直ちにかつ完全に遵守することを要求しておりました。

にもかかわらず、北朝鮮は、再三に渡りこれら抗議の声を無視し続けて、今回またしても核実験を行いました。

今、世界が核兵器の廃絶を目指した取り組みをしており、本年2月1日まで国連軍縮会議が開催されておりました。今回の北朝鮮の行為はまさしく、世界の平和と安全を構築しようとする努力を無にする許されざる行為と言わざるを得ません。

佐倉市は、平和条例を制定し、平和都市宣言をしています。そして、佐倉市民は、悲惨な紛争や戦争のない世界を強く願い、全ての核保有国が核兵器の廃絶に向けて努力することが、世界に真の平和と安定をもたらすものと考えています。

私は市民を代表して、北朝鮮による核実験に強く抗議するとともに、いかなる理由によろうとも、すべての核実験と核開発計画を放棄することを求めます。

平成25年2月14日

佐倉市長 萩 和彦